



晴れ舞台にドキドキ（府招浮立【伊万里市制施行50周年記念イベント】、4月18日）



そめつけさびしなすもんざら  
染付錆地茄子文皿

初期鍋島 1660～1670年代  
高さ 3.4 口径 15.2 底径 8.4cm  
伊万里市重要文化財

P15：郷土の文化財（将軍や大名  
が愛した器たち）に掲載

# 伊 不 里

宣言します！  
さわやか市政

廣報  
Imari

2004  
(平成16年)

5

今月の主な内容 NO.603

特集 市町村合併.....	2
市制50周年記念式典.....	6
インフォメーション伊万里.....	10
教育と文化.....	15
みんなの広場.....	16
ほがらかページ.....	18
伊万里の昔ばなし.....	19
スポーツ.....	20
くらしのチャンネル.....	22
お便り.....	24

伊万里・西松浦地区任意合併協議会は

# 伊万里市、有田町の 1市1町で継続へ

## 西有田町は協議会を退会

伊万里市、有田町、西有田町の1市2町で構成される『伊万里・西松浦地区任意合併協議会』の第16回会議が3月18日に行われ、その席で西有田町の協議会退会が正式に決定しました。

そして、4月12日に開催された第17回会議では、西有田町への門戸を開けることを前提に、協議会は伊万里市、有田町の1市1町による枠組みで引き続き継続することが決定しました。

そこで今回は『西有田町の協議会退会』から『協議会を1市1町で継続』まで、最近の合併協議会での動きを紹介しながら、合併についての『これまで』と『これから』について見ていきたいと思います。

伊万里地域での

「これまでの流れ

伊万里・西松浦地区任意合併協議会は、これまで地域的に密接なつながりを持つ伊万里市・有田町・西有田町の1市2町の首長・助役・議長・副議長がメンバーとなって、自分たちの市や町が抱える問題や合併に関する事項の検討を行うために、平成14年7月4日に設立されました。

その後、協議会では現在の事務事業調査や、これからの1市2町での合併に対する取り組み方などについて協議してきたところです。

病院問題で協議中断

新たな申し入れ

平成15年8月26日の第13回任意合併協議会で協議事項とされた『病院事業の取り扱い』について、西有田町から「新病院建設にあたっては、西有田町内に建設するとの確約がほしい」と要望がなされ、継続協議となりました。その後、西有田町は、法定合併協議会移行の前提として法人格を有する地域自治組織の設置や新病院の西有田町内建設など5

西有田町の申し入れ書提出から  
第17回協議会に至るまでの経緯

[H15.8.26]

第13回任意合併協議会開催

病院事業等の取り扱い等について協議。  
新病院建設を西有田町に建設することが  
要望され、継続協議となる

[H15.9.22]

西有田町から申し入れ書の提出

法定合併協議会移行の前提として法人格  
を有する地域自治組織の設置や新病院の  
西有田町内建設など5項目について基本  
合意を整えることを協議会開催前に伊万  
里市と有田町に提出

[H15.10.10]

伊万里市・有田町から回答書の提出

西有田町からの申し入れ書の事項につい  
ては次回任意協議会で協議することが妥  
当とする旨を文書で回答

[H15.10.17]

西有田町から任意合併協議会開催要請書  
の提出

[H15.11.26]

第15回任意合併協議会開催

西有田町からの申し入れ書(5項目)につい  
て協議 (協議結果は表1参照)

[H15.12.25~H16.1.27]

地域自治組織・財産問題検討会開催  
(3回開催)

[H16.3.2]

1市2町の首長、助役、議長、副議長会  
議開催

西有田町から任意合併協議会の退会届を  
会長に提出。塚部会長は、次回協議会  
での協議後に判断していただきたいとし  
てこの受理を保留

[H16.3.18]

第16回任意合併協議会開催

今回の協議会には西有田町委員全員が欠席。  
3月2日に西有田町から提出されていた  
退会届が正式に受理され、今後は伊万里  
市と有田町で協議会を継続することと、  
4月末までは西有田町へ門戸を開いてお  
くことを確認

[H16.4.12]

第17回任意合併協議会開催

伊万里市、有田町の両議会が「1市1町  
で協議を継続する」とした議会決定を報  
告。西有田町への門戸を開けることを前  
提に、協議会は伊万里市、有田町による  
枠組みで引き続き合併協議を行うことに  
決定

表1

西有田町からの提案協議事項の概要

- ① 旧市町村単位で法人格を有する地域自治組織を設置する
- ② その財源は基準財政需要額の割合で勘案し、配分する
- ③ 特定財産(基金・負債)は、15年以内に旧市町の基準  
財政需要額に占める割合で平準化し、この間、旧市町単  
位で管理、運用、償還する
- ④ 新病院建設にあたっては、西有田町内に建設する
- ⑤ 上記合意事項については基本合意書を1市2町で取り交わす

第15回 (H15.11.26) 協議会での協議結果

- ①⇒提案内容のとおりとする
- ②③⇒  
1市2町の助役、副議長、住民代表委員2人(合計12人)  
で構成する作業部会を設置して、早急に調整案を作成し、  
協議会に諮ることとする
- ④⇒次回の協議会で伊万里市としての考え方を示し、協議  
することとする
- ⑤⇒①~④の結論が出てから協議することとする

項目について基本合意を整え  
ることの申し入れを、法定協  
議会移行の協議を予定してい  
た第14回協議会の当日、伊万  
里市と有田町に提出しまし  
た。(表1)

**申し入れの  
取り扱いについて**

11月26日に行われた第15回  
任意合併協議会で、まず、申  
し入れ事項の取り扱いを協議  
しました。

その席で、各委員からは  
「今回、西有田町からこのよ  
うな要請書が出たが、今後伊  
万里市、有田町から要請が出  
れば、同様に引き上げていく

のか」「どの項目も合意でき  
なかつた場合、西有田町は協  
議をやめる覚悟ができてい  
る、と理解しているが、はた  
して町民はそれでいいのだろ  
うか」など、さまざまな質問  
や意見が出ました。

そのため、すべての項目に  
ついては意見がまとまりませ  
んでしたが、地域自治組織の  
設置は合意しました。また、  
財産問題は、作業部会を設け  
妥協案を探ることになり、病  
院問題は伊万里市で検討する  
ことになりました。

**西有田町が退会、  
協議会は1市1町で**

3月18日に行われた第16回

任意合併協議会では、前回の  
第15回協議会で協議した案件  
について協議することになっ  
ていました。

しかし、3月2日に西有田  
町から退会届が提出され、第  
16回協議会には西有田町委員  
全員が欠席されたため、西有  
田町からの提案協議事項は協  
議できなくなり、報告事項と  
なりました。

また、西有田町から提出さ  
れていた退会届が受理され、  
西有田町の退会が正式に決定  
するとともに、今後は伊万里  
市と有田町で協議会を継続す  
ること、4月末までは西有田  
町へ門戸を開いておくことも  
合わせて確認されました。

表2

### 病院事業に関する西有田町提案内容

病院事業の取扱いについては、西有田共立病院を本院とし、新病院建設に当たっては西有田町内に建設するものとする。

表3

### 西有田町からの第15回伊万里・西松浦地区任意合併協議会の開催要請書第4項に対する回答について

「病院事業の取り扱いについては、西有田共立病院を本院とし、新病院建設に当たっては西有田町内に建設するものとする。」という西有田町の申し入れの趣旨は、公的病院を有する本市も理解をいたすところであります。

本市においても、市民病院の果たす役割は6万市民にとって重要であり、今後その機能の維持・拡充を市民が強く望んでいるところであります。

このため、それぞれの公的病院の役割を尊重することとし、

「西有田共立病院及び伊万里市立市民病院の施設及び運営については、現行のとおりとし、新市に引き継ぐ。なお、将来において両病院の老朽化等による改修・改築を行う場合は、旧市町における公的医療機能を維持することとし、現在地を基本とする。」

で協議の確認事項としていただきますよう提案いたします。

平成16年 月 日

伊万里・西松浦地区任意合併協議会  
会長 塚部 芳和 様

伊万里市長 塚部 芳和

### 病院問題の動向

今回、西有田町が『任意合併協議会退会届』を提出するに至ったのは、法定合併協議会移行の前提として提出していた申し入れ書の中の『病院の取り扱い』に対する伊万里市の回答内容(表3)がその理由としてあげられています。

西有田町は申し入れ書の中で、『西有田共立病院を本院とし、新病院建設の場合は西有田町に(表2)』と提案していました。

これに対し伊万里市は、西有田町の申し入れに対して『公的病院を有する伊万里市としても理解でき、市民病院、共立病院それぞれの役割を尊重するためにも、両病院の施設、運営を現行のまま新市に引き継ぎ、改修・改築を行う場合も、現在地を基本とする』ということを本協議に先立ち、事前に提案しました。

しかし西有田町は「市民の合併に対する不安や懸念を払しょくするには程遠く協議の継続は困難である」として何の協議もされず退会届を提出されました。

また、岩永西有田町長は平成15年11月の第15回協議会で

「共立病院の存在は、西有田町民にとって地域の誇り、安心のよりどころであり、シンボルである」と発言されているように、西有田町にとって病院問題が最大の協議事項の一つでした。そのことをふまえての回答をしたのですが、残念ながら伊万里市の考え方を理解していただくことはできませんでした。

### 西有田町の退会届について

『任意合併協議会退会届』は、西有田町長と西有田町議会議長の連名で、3月2日の『1市2町首長・助役、議会議長・副議長会議』の席上で提出されました。

協議会会長である塚部市長は『住民代表委員らも出席した任意合併協議会の場で説明すべき問題。次回協議会の協議後に判断していただきたい』として受理せず、保留扱いとなりました。

しかし西有田町長は、3月議会での一般質問や記者会見で、3月18日の任意合併協議会は、すでに退会届を提出したので出席することはできない」とし、第16回協議会は西有田町の全委員が欠席のまま

## 伊万里・西松浦地区任意合併協議会退会届

伊万里市・有田町・西有田町の1市2町では、平成14年7月に「伊万里・西松浦地区任意合併協議会」を設置し、今日まで住民代表を交えて事前協議項目の協議を重ねてきたところであります。この間、西有田町は住民説明会の開催や町独自の住民アンケート調査を実施し、町民への1市2町の市町合併に関する情報の提供、意見の収集に努めてまいりました。

西有田町は、このような経緯や結果を踏まえて、伊万里市、有田町への申し入れ書の提出や任意合併協議会の開催要請をおこなってきたことはご承知のとおりであります。

西有田町は、1市2町の市町合併について、基本的合意を先送りにしたままでの合併協議の継続は考えられないことを、第15回の任意合併協議会に於いても申し述べているところであります。

西有田町のこのような合併に対する基本姿勢をご理解の上とは存じますが、先に、伊万里市長より提出いただいた「病院事業の取り扱いに対する回答」は、残念ながら、町民の市町村合併に対する不安や懸念を払拭し、合併効果を期待するには程遠いものと理解せざるを得ません。

先の協議会での検討事項となっておりました、地域自治組織の財源配分方法や財産の取り扱いについては、協議進展も見られていただけに残念に思えてなりません。

西有田町は、市町村合併そのものを否定しているものではありません。合併は、そこに住む地域住民に幸せや安心をもたらすものでなければならないのと同時に、地域住民の意思を尊重したものでなければなりません。

このような見地から、町議会や執行部、住民の意見も踏まえ慎重に協議した結果、誠に不本意ではありますが、これ以上、伊万里・西松浦地区任意合併協議会での協議継続は困難であるとの結論に至りました。

今後も市町村合併問題は、地方自治体再編という大きなうねりの中で、論議されていくものと思われまします。同じ歴史を共有し、住民の生活基盤も、行財政も密接不可分な関係にある近隣自治体としての伊万里市、有田町との関係は、合併の如何にかかわらず、これまで以上に重要であると考えます。また、今日まで協議されてきたことは、決して無駄になるものではなく、今後の自治体運営に生かされていくべきものと認識しております。大変厳しい地方行財政の環境下にあります。一部事務組合事業や広域行政等で連携できるところは、これからも協調してまいりたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。本日をもって伊万里・西松浦地区任意合併協議会を退会いたします。

平成16年3月2日

伊万里・西松浦地区任意合併協議会  
会長 塚部 芳和 様

西有田町長 岩永 正太  
西有田町議会議長 岩崎 賢助

開催されました。

3月18日の協議会では、一部の委員から、「この協議会の場で、西有田町の委員が出席して説明してほしかった」「西有田町の退会は非常に残念」などの意見がありました。しかし、このまま退会届の放置はできないとして、同日付で受理され、西有田町の退会が正式に決定しました。

### 伊西地区の

### 合併協議の今後

西有田町からの「脱会届（上表）」を受理したことを受け、第16回協議会では任意合併協議会の今後について話し合われました。

事前に開かれた正副会長会議で、伊万里市長と有田町長は、「地方財政を取り巻く状況は厳しい。伊万里市と有田町の枠組みは飛び地となるが、解散するとなれば時間的な口スとなる。途中で西有田町から再度、加入したい旨の申し入れがあれば参加してもらおう」とし、まずは、あくまで1市2町の将来的な合併を視野に入れ、できることから合併に向かってはどうだろうか」と話し合い、協議会へ報

告がなされました。

これを受けた協議会では、伊万里市の多くの委員からは「協議を続けてきたわけだからこのまま1市1町の枠組みで続けるべき」「解散すると選択肢が無くなるのは残念」などの意見がありました。

これに対し、有田町の委員からは「一旦、区切りをつけ解散したほうがいい」「隣町として関係の深い西有田町を選択肢から除くわけにはいかない」「持ち帰って議会や町民の声を聞きたい」などの意見が出されました。

このため1市1町の枠組みで任意合併協議会を存続させるものの、今後の進め方については次回の第17回協議会に持ち越されました。また「西有田町の再度加入のため、4月末日まで門戸を開けておく」ことが確認されました。

### 今後、合併協議は

### 次のステップへ

4月12日に行われた第17回任意合併協議会で「1市1町での協議継続」が正式決定され、今後は法定協議会への移行に向けた協議が始まる予定です。

# 伊万里市のさらなる飛躍 発展に向けて今、新たな 第一歩を踏み出す

伊万里市制50周年記念式典が4月18日、市民センター  
で行われました。

当日は、市制施行から50年を振り返り、塚部市長が式  
辞を述べた後、長年伊万里市政に貢献された人たちに對  
し、市政功労者の表彰と善行賞の贈呈が行われました。

なお、市政功労者と善行賞の受賞者は下記のとおりで  
す。(敬称略)

## 50周年記念式典



記念式典での交響詩伊万里の発表

### ◆市政功労者

#### ▽市長その他市特別職

川本 明(山代町)

中島善明(大坪町)

前田和茂(松島町)

#### ▽市議会議員

田中静男(波多津町)

黒川通信(山代町)

浜野義則(東山代町)

西 常男(南波多町)

米澤兼助(黒川町)

下平美代(大川内町)

渡邊忠篤(黒川町)

#### ▽教育文化関係

前田雪男(立花町)

藤間嘉寿弥(松島町)

前山 博(木須町)

江口和夫(南波多町)

故中尾國雄(山代町)

吉永壽子(二里町)

金子弘子(山代町)

武藤 司(東山代町)

石堂政二(大川町)

松尾哲昭(瀬戸町)

中島紘一(立花町)

澤谷 眞(東山代町)

前田正義(東山代町)

太田尾隆久(伊万里町)

#### ▽産業・建設関係

春田義春(黒川町)

川副敏郎(大川内町)

古川一彦(伊万里町)

伊万里太鼓の会

黒木 進(伊万里町)

# 祝 伊万里市制施行



当日は『再発見！こだわりの伊万里のお宝50選』が発表されました



市政功労者と善行賞の受賞者の皆さん



山口正憲（山代町）  
川原良太（二里町）

▽社会福祉関係

川原為則（松島町）  
大町八千代（脇田町）  
池ノ上篤助（伊万里町）  
平林 喬（山代町）  
小島宗光（山代町）

牧野正雄（立花町）  
早田光二（松浦町）  
山口源次（山代町）  
池田久利（木須町）

▽衛生関係

平山一男（大川町）  
福田興造（二里町）  
川久保龍三（山代町）  
森戸康純（蓮池町）  
太田明二（二里町）

吉永平八郎（二里町）  
▽その他市政に対し顕著な  
功績があつた者

山口哲二（立花町）  
金子 猛（東山代町）  
岩本秀雄（山代町）  
松永 規（山代町）  
江向信夫（大川内町）  
前田利昭（伊万里町）  
財津邦勝（東山代町）  
副島 勉（東山代町）  
多久島哲雄（東山代町）  
加茂二見（大川町）

▽多額の金品寄付者

（株）名村造船所

◆善行賞  
深江正二郎（立花町）



子ども太鼓



パレード



50

2004.4.18

郷土芸能発表全紹介

# 市制50周年!

伊万里駅周辺で開催されたイベント紹介



府招浮立



島田洋七トークショー

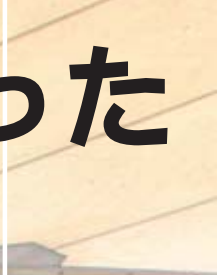


脇野大念仏



至誠龍神太鼓





# みんなで祝った



# あなたも消防団に入って 地域の仲間と汗を流してみませんか

## 消防団の概要

- 団員数……1,044人  
 分団数……1本部 12分団  
 主な活動……
  - 火災の鎮圧
  - 風水害の軽減
  - 警戒警備
  - 行方不明者捜索
 その他の活動……
  - 夏季訓練・夏季点検(8月)
  - 広報活動(月2回)
  - 一般家庭火の元点検
  - 消防出初式(1月)
  - 春、秋の火災予防運動行事
  - 火災防御訓練など



伊万里市消防団は、市民の尊い生命や財産を火災などの災害から守るため日夜頑張っています。現在市内には12分団、1044人の団員が市民の安全確保のために活躍しています。

今回は、その団員の中から、各分団のホープやリーダーを紹介します。皆さんも安全で安心できるまちをめざして、団員とともに活動してみませんか。

### 伊万里分団



第1部(団員)  
吉富 信一  
(本町2丁目)

わたしが所属する伊万里分団は、市内では一番小さい分団です。年齢層が広く、たくさんの人たちとのつながりができました。これからも、災害にいつでも対応できるよう訓練を続けていきたいと思っています。仕事からなかなか参加できないときもありますが、地元のために頑張りたいと思っています。

### 牧島分団



第3部(団員)  
黒川 和夫  
(瀬戸町本瀬戸)

消防団は、早朝からの訓練などきつい時もありますが、入団前に想像していたより楽しいところでした。先輩たちの話はとてもためになり、自分自身の人生勉強にもなっています。地域のために仲間と力を合わせこれまでの伝統を守りながら、もっといい消防団にしていくことがわたしの目標です。

### 大坪分団



第3部(団員)  
川原 進策  
(大坪町白野)

わたしは、地元で約600頭の牛を飼っています。消防団に入って、たくさんの人たちと知り合いになれたことがよかったです。昨年は、市のポンプ操法大会に出場しました。大会に向けての毎日の訓練はとても大変でしたが、やりがいもありました。今後、この経験はわたしの財産になると思います。

### 団本部



女性部(団員)  
山口 恵里子  
(東山代町滝川内)

入団して2年が経ち、ますます責任の重さを感じています。団員としてはまだまだ未熟ですが、先輩方に助けていただきながら楽しく活動しています。これからも市民の皆さんの安全を守るため、防火意識向上のために少しでもお役に立てるよう、いろいろな活動にチャレンジしていきたいと思っています。

二里分団



第3部 (団員)  
吉永 隆広  
(二里町作井手)

入団前の消防団のイメージは「昔の軍隊みたいなところ」でした。実際は、雰囲気もよく楽しいところでした。火災予防広報では、わざわざ玄関先まで出てきて「お疲れさん」と声をかけてもらいます。その一言で消防団に入ってよかったなと思います。消防団は入ってみないと分かりません。皆さんぜひ入団してください。

南波多分団



第8部 (団員)  
裨田 孝太郎  
(南波多町重橋)

先輩からの勧誘で入団しました。消防団がどういう所か分かりませんでしたが、入団するのは楽しみでした。初めて実際の火災現場に出動したときは、何をしようか分からず、ただオロオロしていました。その時、火災の恐さを知りました。今後、訓練にもっと力を入れ早く一人前の消防団員になりたいです。

大川内分団



第5部 (団員)  
樋口 圭一  
(大川内町大川内山)

消防団には地元の先輩に誘われて入団しました。いざ入団してみると確かに夏の訓練は大変ですが、地元のためと思い頑張っています。これからも消防団員としてケガなく続けていくことがわたしの目標です。皆さんも消防団でいっしょにがんばりましょう。

東山代分団



第6部 (団員)  
横田 満郎  
(東山代町日南郷)

「消防団」と聞くと敬遠してしまいがちですが、入団してみると全然違います。土・日や早朝からの訓練など大変なときがありますが、それ以上にいろいろな年代の人たちと知り合いになることができ、入団して本当によかったと思います。これからは、若い人たちにもっとたくさん入団してもらいたいと思います。

大川分団



第2部 (団員)  
落合 隆一  
(大川町駒鳴)

地元に残ろうと決めていたので、たくさんの人たちと付き合える消防団に入りました。入団して1年しか経っていないので、まだまだ一人前とはいきませんが、先輩たちの教ををよく聞きこれからも消防団で頑張っていきたいと思っています。

黒川分団



第2部 (団員)  
大西 勝也  
(黒川町千瀧)

入団して最初のころは戸惑いもありましたが、今では入団してよかったと思います。消防団に入ってあらためて火事の恐ろしさを知り、今では自分の家の火の元点検も欠かさず行っています。今後も毎月の火災予防広報には特に力を入れ、火事なくなるように努力していきたいと思っています。

山代分団



第3部 (班長)  
大崎 新二郎  
(立花台一丁目)

災害出動時は、他では経験できない独特の緊張感があります。これまでの消防団活動の中では、捜索活動で行方不明者を発見したことがすごく印象に残っています。これからも消防団がいてよかったと言われるように頑張っていきたいと思っています。皆さんも「ありがとう」と言われてみませんか。

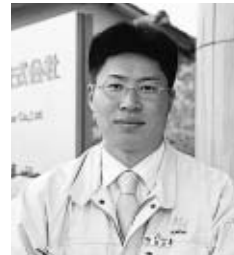
松浦分団



第5部 (班長)  
松尾 貞伸  
(松浦町上分)

消防団は楽しいところです。わたしたちの第5部は団結力があり、松浦分団の中心として頑張っています。地元の人たちとコミュニケーションをとるには、消防団は最適です。ボランティア精神で、地元を守るためこれからも頑張っていきたいです。

波多津分団



第2部 (団員)  
渡辺 功  
(波多津町馬喰瀨)

昔から消防団には憧れがあったので、自ら進んで入団しました。消防団には「きつい」「きびしい」などのイメージがあると思いますが、地域に住む人たちが「自分たちのまちを自分たちで守っていく」ことは当然だと思います。皆さんも消防団に入って、協力して頑張っていきたいです。

# 気持ちが入められた 力作が勢ぞろい



◆審査評 表情が豊かであり、衣装の細部にいたるまで丁寧に造られている。今にも音楽が聞こえてきそうで、やさしい気持ちにさせてくれる作品



鍋島大賞受賞作品  
『世界の平和賛歌 幸せのハーモニー(手話)』

一般の部 鍋島大賞

手話のコンサートを観た時、この作品のイメージが湧いてきました。苦労した点は、一体一体の顔の表情や指先の動きです。今回、大賞を受賞できて大変光栄です。またチャレンジしたいと思います。

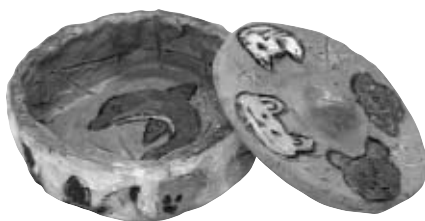
佐世保市 黒崎良子さん



子どもの部 優秀賞

優秀賞を受賞できてとてもうれしいです。これは4年生の時、学校の授業でつくりました。絵を描くのが大好きなのでイルカを描いてみました。またがんばって出品してみたいです。

大川内小5年 松尾 瞳さん



子どもの部優秀賞受賞作品  
『動物の小物入れ』

『国際アマチュア陶芸展伊万里2004』が、大川内山の伊万里・有田焼伝統産業会館で4月1日から11日まで開かれました。

この陶芸展は、大川内山の『春の窯元市』に併せて開いているものです。今回は全国19都道府県から、一般の部に104点、子どもの部に192点の合計296点の出展がありました。

なお、陶芸展の上位と市内の入賞者は次のとおりです。(敬称略)

◆一般の部

▽鍋島大賞 黒崎良子(佐世保市)

▽優秀賞 田村哲彦(佐世保市)

▽特別賞 藤井孝子(大阪府)

▽特別賞 河野千鶴子(鹿町町)

▽特別賞 丸家真弓(神奈川県)

▽佳作 神戸 功(愛知県)

▽佳作 チャンギボン(韓国・伊万里市在住)

▽奨励賞 谷口紀美代(大川内町)

▽市長賞(市制50周年記念特別賞) 前田信義(大坪町)

▽市長賞(市制50周年記念特別賞) 長谷川亜季(東京都)

◆子どもの部

▽優秀賞 松尾 瞳(大川内町)

▽特別賞 西山 空良(有田町)

▽市長賞(市制50周年記念特別賞) 曾根本和樹(西有田町)

▽市長賞(市制50周年記念特別賞) 末石竜也(唐津市)

▽市長賞(市制50周年記念特別賞) 末石竜也(唐津市)

▽市長賞(市制50周年記念特別賞) 末石竜也(唐津市)

▽市長賞(市制50周年記念特別賞) 末石竜也(唐津市)



関係者が出席して行われた開通式でのテープカット

市の玄関口にふさわしい都市機能と  
都市景観を兼ね備えたシンボルロード

## 伊万里駅前線 (南北道路)開通

国道202号まで延長350m、幅員30m

国道202号バイパスと市街地を結ぶ『都市計画道路伊万里駅前線(通称・南北道路)』がこのほど完成し、4月5日、開通式が行われました。

この南北道路は、平成10年から伊万里駅周辺整備事業と一体となり整備を進めていたものです。駅前広場から国道202号までの延長は約350m。片側1車線ですが、二輪・自転車用の車線と両側に幅8mの歩道を備えていて、総幅員は30mあります。また、街路灯には陶板72枚を設置し、『焼き物のまち伊万里』を演出。平成14年に完成した東西両駅ビルを中心として、周辺にはベンチや緑の木々を多く配置し、『くつろぎとゆとり』のある都市景観を創出しています。

開通式であいさつに立った塚部市長は、「この事業は、鉄道分断という前代未聞の道路計画であったため、数々の難問もありましたが、関係者や地元の皆さんのご理解とご協力で実現することができました。地域の発展を願う皆さんの暖かい想いに、心からお礼申し上げます。これから、この生まれ変わった伊万里駅周辺を皆さんが有効に活用し、より快適で文化的な都市空間となり、中心市街地活性化の起爆剤となることを期待しています」と話しました。

友好交流17年目を迎える中国・大連市から

## 夏 徳仁市長一行が来伊

市役所に大連市の花木アカシアを記念植樹

中国大連市から、夏 徳仁市長をはじめとする同市政府代表団一行12人が4月3日、伊万里市を訪れました。

夏市長は、仙台市で行われた日中経済協力会議出席のため来日。帰国前に、長年友好交流を続けている本市の市制50周年を祝福するために立ち寄ったものです。

大連市との友好交流は今年で17年目。教育・文化・スポーツ交流をはじめ、公務研修生・農業研修生の受け入れや梨栽培指導者の派遣など、多方面での交流を展開しています。また、昨年11月には伊

万里港と大連港とを結ぶコンテナ船の定期航路が開設され、経済分野での交流も始まっています。

当日は、市関係者や日中友好協会の皆さんが出迎える中、夏市長一行がウエルサンピア伊万里に到着。懇談会を開催し、その席で塚部市長は、「市制50周年という節目の時に来訪していただきたいへんうれしく思います。今後は両市の特色を生かして、さらに交流を深めていきましょう」と歓迎の言葉を述べました。これに対し夏市長は、「今後は海洋温度差発電など、新分野での交流が開けるでしょう」と述べ、伊万里焼の輸出や大連の海産物養殖技術の提供など、新たな交流構想について意見を交換しました。



記念植樹したアカシアの木の前で握手を交わす夏 徳仁市長と塚部市長

この後、夏市長一行は市役所へ移動。塚部市長とともに市役所庭園に大連市の花木であるアカシアを記念植樹しました。

遼寧省大連市：中国東北部の遼東半島にあり人口は590万人。東北部最大の港がある。

～洪水から守ろう みんなの地域～

5月是水防月間です



台風や集中豪雨時はもちろん日ごろからテレビやラジオなどの情報を確認し、気象の変化に注意しましょう



非常用の飲料水、食料、持ち出し品（懐中電灯、ラジオ、衣類など）を、常に家庭に用意しておきましょう



あらかじめ避難場所や安全な避難経路を、家族みんなで確認し合っておきましょう

佐賀県水防演習（伊万里土木事務所管内）実施

出水期に備え、緊急時の水防体制の強化および水防技術の向上ならびに水防活動の普及を図り、水防に対する地域住民の参加協力と理解を求めることを目的に『佐賀県水防演習』が行われます。ぜひご見学ください。

- 日時 5月30日（日）午前9時～11時半（雨天決行）
- 場所 有田川河川敷（二里小学校付近）
- 問合せ 伊万里土木事務所 管理課（☎③4152）

あなたの経験を市の高齢者福祉行政に活かしてみませんか

受付期間  
5月10日（月）～  
21日（金）

所長を募集します

伊万里市大川老人憩の家

- 職種・採用予定人員 嘱託所長 1人
- 職務内容 高齢者に教養、レクリエーションなどのための場を提供し、心身の健康増進を図る施設の維持管理および運営

●任用期間（予定）

平成16年7月から平成19年3月まで

●応募資格（平成16年4月1日現在）

▽50歳以上63歳未満の人（昭和16年4月2日から昭和29年4月1日までに生まれた人）

▽市内に居住（住民登録）している人（なお、採用条件として本市に引き続き居住すること）

●勤務条件

▽嘱託所長報酬月額 13万4400円

① 社会保険料・雇用保険料・所得税を控除した額が支給額となります

② 別に通勤手当・期末手当があります

※これは平成16年4月1日現在の報酬で、今後変更することがあります

▽勤務時間 午前8時半から午後5時15分まで

1日8時間、週5日（40時間）勤務

●提出書類

▽履歴書1通（平成16年4月以降に撮影した本人写真を添付）

▽応募作文（1部）テーマ『高齢者福祉について』（1200字以内）

●申込期間 5月10日（月）～21日（金）

▽月曜日から金曜日の午前9時～午後5時

▽郵送による受け付けはしません

●選考方法 1次・書類選考、2次・面接

※面接日時は、後日直接本人に通知します

●申込・問合せ 伊万里市社会福祉協議会

【市民センター1階】（☎③3931）

みんなで  
考えよう  
人権・同和問題  
No.151

このコーナーは、隔月のシリーズで掲載  
しています。これを手がかりに、家庭で  
人権問題について話し合ってみましょう。

## 身の回りから

今年も、はや、5  
月となりました。『光  
陰矢の如し』の感、  
深いものがあります。

今年、2004年(平成16年)  
は、実は人権・同和問題におい  
て重要な意味を持つ年なの  
です。

皆さんは『人権教育のための  
国連10年』という活動が、今、  
世界の各国で実践されているこ  
とをご存じのことと思います。  
これは人権尊重の精神を社会の



隅々にまで広げ、日常生活にお  
ける人権文化の創造をと、国際  
的な取り組みが行われてきたも  
のです。伊万里市においても、  
推進本部が設置され『基本方針』  
を定めて取り組みが重ねられて  
きました。

この活動は、1994年(平  
成6年)の国連総会で採択され、  
1995年(平成7年)から始  
まりました。そして、もうお分  
かりのように、今年がその最終  
年になるわけです。

この時機に、わたしたちは、  
わが国において、また伊万里市

において、10年間の取り組みの  
成果が確かに実を結んでいるか  
を真剣に反省することが必要で  
す。

残念なことに、わたしたちの  
身の回りには、部落差別をはじ  
め、児童虐待、障害者差別、高  
齢者差別、ハンセン病問題など、  
まだまだ多くの人権問題が未解  
決のまま残っています。『成果  
があがった』とはとても言えな  
いのが現実です。

わたしたちは『人権教育のた  
めの国連10年』の最終年にあた  
り、人権・同和問題を『自らの  
課題』としてとらえ、まずは自  
分の身の回りから人権侵害事象  
をなくしていくよう自ら努める  
ことが必要だと思えます。

(市社会教育指導員)

## 絵本作家 川端 誠さん講演会 親子そろって 楽しいひととき

絵本作家 川端 誠さんの講  
演会が、3月21日、市民図書  
館ホールでありました。

この日は、午前と午後の部  
に分かれて行われ、午前の部  
では『作者自身が自作絵本を  
おもしろおかしく開き読み』

と題した絵本ライブを開催。  
川端さんが、子どもたちに人  
気の落語絵本『じゅげむ』を  
はじめ、自作の絵本数冊を解  
説つきで開き読みすると、子  
どもたちはすっかり絵本の世  
界に引き込まれていました。

また、午後からは『絵本と  
ともに旅をして』と題した講  
演を開催。読者と出会って感  
じたこと、教えられたことを  
交えながら絵本制作の裏話な  
どを紹介しました。

## 郷土の文化財

將軍や大名が愛した器たち触

### 染付 錆地 茄子文皿

鍋島藩藩政開基期の作品 おおらかさを残す図案

染付錆地茄子文皿は、五  
寸皿です。盛期につくられ  
た典型的な木杯形の鍋島に  
くらべて器形が浅いので、  
大川内山で鍋島藩窯が開か  
れる延宝3年(1675年)  
ごろより前につくられた初  
期鍋島と考えられます。

陶片が鍋島藩窯跡から出  
土したといわれ、初期鍋島  
が大川内山で造られていた  
証拠になります。



見込み(皿の内側)は器  
面いっぱい茄子を描き、  
背景に錆釉を施していま  
す。トゲまで描き込まれた  
ヘタの写生的な表現にくら  
べ、茄子の身は酢漿草文の  
平面的な装飾文様で埋め尽  
くされています。

鍋島では、このように具  
体的なもの輪郭と抽象的  
な文様とを組み合わせる図  
案がしばしば用いられま  
す。この手法は古伊万里の  
初期色絵磁器でもしばしば  
見られ、鍋島の成立に古伊  
万里の初期色絵磁器の影響  
があったと考えられます。

染付にムラがあり、酢漿  
草文がふぞろいな点も初期  
鍋島らしい点です。  
裏文様は唐花文を五方に  
配し、太い唐草で繋ぎます。  
高台文様は幾何学的な文様  
がめぐります。

# みんなの

# 広場

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所広報係へご連絡下さい。

☎23-2111(内線207)



## 明星桜が咲く季節に里帰り展！

市制50周年記念事業『澤井豊泉（友染作家）里帰り展と壬生狂言古衣裳展』が市民図書館でありました。今回は、伊万里市と明星桜が取り持つ縁で京都壬生寺に伝わる門外不出の貴重な狂言の古衣裳と、波多津町出身の澤井さんの作品『明星桜』（屏風）などを展示。また、澤井さんのご好意により、明星桜保存のためのチャリティー作品も販売され、24日には東山代町の浦川内地区明星桜保存会に益金が寄付されました。



## 廃食油でトラクターが動く！

資源循環型社会を考える『第3回菜の花祭り』が大坪町古賀グラウンドでありました。菜の花を栽培して菜種油を精製し、その廃食油を燃料化するなど、当日は廃食油を燃料としたトラクターや自動車の試運転が行われ、会場に集まった人たちも驚いていました。



## 松浦町民待望の松浦公民館が落成

旧松浦中学校跡地に建設されていた松浦公民館が完成し、落成式が行われました。公民館は入口にスロープと自動ドアを設置し、館内の段差をなくした完全バリアフリー構造。これからは地区住民の生涯学習、健康増進などの拠点として活用されます。

## 農業について5万字以上書きました

中国大連市からの農業研修生<sup>らん</sup> 天明<sup>てんめい</sup>さんが昨年10月からの研修期間を修了し、大連に帰ることになりました。楽さんは農業発展の施策や農業経営などについて勉強し、5万字以上のレポートを作成。伊万里のすばらしい農業を大連で活用したいと語っていました。





4.10



### 有田川河川敷に3000本の竹灯ろう

地元まちおこしグループ『二里町をなんとかしゅう会』が『観竹まつり』を初めて行いました。これは竹灯ろう3000本を有田川河川敷に敷き詰めたもので、同会の若手を中心となって企画。竹の中で柔らかく光る炎の祭典に、集まった人たちはうっとりで見入っていました。

### 大川内山に焼き物ファンが詰めかけた

『秘窯の里』大川内山で毎年恒例の春の窯元市がありました。1日からの5日間、窯元は“春爛漫”をテーマに新作を展示。この日は、時折小雨が降っていましたが、県内外から多くの焼き物ファンが詰めかけて掘り出し物を探していました。



4.4

3.21



### 脇野の歴史と自然、ふるさとの味を満喫

東山代町脇野の地域活性化グループ『脇野よか隊』が主催する『史跡めぐりと明星桜花見』ツアーがありました。当日は、市内外から43人が参加。白蛇山岩陰遺跡(写真)などの歴史文化や自然風景、女性メンバーづくりのお弁当に参加者は大満足の様子でした。

### 新火葬場『やすらぎ斎苑』落成

大坪町の旧伊万里市火葬場の東隣に建設していた新火葬場『やすらぎ斎苑』がこのほど完成し、落成式がありました。これは、伊万里市、有田町、西有田町が約15億6000万円をかけて共同建設。最新の技術を駆使し環境にやさしい施設として落成しました。



3.24

4.11



↑境内の広場を田んぼに見立てての『お田植え式』  
 →申年生まれの4人の巫女による御神楽舞



この日は、申年生まれの4人の巫女が、2月から練習を重ねてきたというみごとな御神楽舞を披露。その後、境内の広場で『お田植え式』が行われ、昔ながらの農具での『田起こし』や『代かき』、早乙女たちによる『種まき』や『田植え』が演じられました。

大坪町白野の山王神社で、五穀豊穣を祈願する『大御田祭』がありました。この祭は、山王神社の御祭神である大山咋神の使いが猿だったといわれることから、12年に一度の申年にのみ行われているものです。

### 山王神社 大御田祭

12年に一度の申年だけ



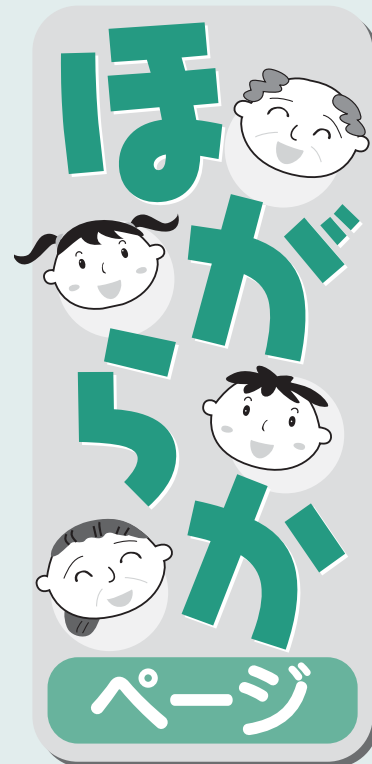
## 黄色いランドセル カバー贈呈式

### 交通事故から 新入生を守ろう

市内の各小学校で一齐に入  
学式が行われた4月12日、山  
代西小学校で『黄色いランド  
セルカバー贈呈式』がありま  
した。

この贈呈式は、市が交通安  
全の願いを込めて毎年小学校  
の入学式に合わせて行っている  
ものです。ランドセルカバー  
は市内の新入学児全員に贈ら  
れていて、今年の対象児童は  
市内で599人です。

この日は、前田助役が山代  
西小学校の入学式を  
訪れ、児童代表の柿  
原美紅さん（写真中  
央）にランドセルカ  
バーを贈りました。  
ドライバールの皆さん、  
このランドセルを見  
かけたら安全運転を  
お願いします。新1  
年生も車には十分注  
意してくださいね。



## スタミナ焼肉オリエンテーリング

### 頑張った後の 焼肉はサイコーだね

春の恒例行事とし  
てすっかりおなじみ  
となった『スタミナ  
焼肉オリエンテーリ  
ング』が、3月20日  
に行われました。

当日は、親子連れ  
など270人が参加。  
国見台運動公園を出  
発し、7つのチエツ  
クポイントをクリア  
しながらゴールの腰  
岳千畳敷をめざしま  
した。  
チエツクポイント  
では、肉や野菜など



焼肉の材料を獲得するために  
参加者たちがゲームやクイズ  
に挑戦。悪戦苦闘しながらも  
すべての材料を手に入れ、ゴ  
ールの千畳敷に到着すると、  
用意されたバーベキューセツ  
トでさっそく焼肉を楽しいま  
した。

また、焼肉の後は参加者全  
員でゲーム大会も開催。食べ  
て、遊んで、春の一日を大い  
に満喫していました。



丸太切りでは、なかなか切れ  
ずに子どもたちが悪戦苦闘

## 四季の詩

母の日も亭主閑白酔へば寝る

船屋町 中島 不識洞

幼子の笑顔に似たる石楠花の蕾を濡らす雨  
に傘さす

立花町西田蔵寺 牧野 季子





木須町の昔話  
牧島の駒とい

佐賀の鍋島藩には軍馬ば育つ牧場のあちこちにあつた。一つは牧島山、それから西有田から伊万里の大川内にかけてもあつたてたい。

牧島山は土地のよう肥えて良か牧草の生ゆつし、なんちゆうても(なんとと言っても)海の傍じやつたけん潮風の吹いて馬ば育つつにゃあ(育てるには)一番よか場所じやつた。そいけんよか馬のとれよつたて話ばい。馬は放し飼いじやつたけん、柵ばしとつても飛び越えて近くの農家の田んぼや畑ば荒らしたい元氣のよか馬は海の向こうの久原まで泳いで行たて、麦ば喰う

たい稲ば喰うたい大豆ば喰うたいして、上等の喰いもんばつかい喰いよつたて。

そんなかにゃ、腹の太か雌馬もおつて、そんなうち子どもば生んで子馬が牧草ばたぶつことなつぎ(食べるようになると)親馬は子馬の教育ば始むつてやんもんね。親馬は子馬の鼻ん先にいたて尻尾ばぶらぶらすつてたい。子馬はやぐらつしやあ(うるさがつて)親馬の尻尾ば口にくわゆつてたい。そうすつと親馬の前さん2、3歩進むてやんもん。子馬が尻尾ば放すぎ親馬はまた子馬の鼻ん先で尻尾ばぶらぶらすつ、子馬はやぐらつしやあ、また親馬の尻尾ば口にくわゆつ、そうすつと2、3歩前さん進むてたい。そうすつうち(そのようにしながら)だんだん海に近づいて行たて、海に慣れさせて親子で海ば渡つたらうごたつたてい。(渡つていたようだ)

山に帰つてきよつたらうごたつ。腹いっぴやあ(いっばい)になつた馬の親子は朝からごろつて寝とつたらしか。子馬も親馬といっしよないば(いっしよならば)海ば渡れるとじやろううだ、木の陰でよう寝とつたて。

そいけん、牧島山の子馬は水ん中ば泳ぎきつし(泳ぎができるし)足腰のつよか性能のよかといね。京都の愛宕神社の男坂の石段ば駆け登つた曲垣平九郎の馬よいか立派か馬やつたて。

駒とい(駒取り・駒捕り)は子馬の10か月ばつかい成長した時にあつたてやんもんね(していたらしい)。谷の狭うなつたところに馬ば追い込んで雄の子馬ば選び捕らすとたい。勇ましか若つかもんたちの4、5日かけて親馬から引き離すときや、そりやあいつぴやあ見物人の来てね鍋島のとんさん(殿様)も家来ば引き連れてこられたらしか。奥方もお付きの人をつれてこられることもあつたてたい。

引き離された雄の子馬は佐賀さん連れて行かしたて。牧島で育つた馬はそうにゃあ(たいへん)評判のよかつたて話ばい。今は新しか橋のかかつて、そこいらへんな変わつてしもうて、馬頭観音様のとうぜんなかううごとして(さみしいようにして)立つとらすばつかいになつたてい。

**ほほえ美さん**

副島 佳奈絵さん(19歳)

大川内町平尾  
ふたご座・O型



お仕事は  
社会保険浦之崎病院で看護  
助手として働いてもうすぐ  
1年になります。だいぶ仕  
事にも慣れてきました。  
休みの過ごし方は  
ドライブが多いですね。平  
日の休みが多いので友達と  
なかなか遊ばませんが、遊  
ぶとなるとたとえ夜勤明け  
でも元気に出かけられること  
もあります。  
特技は  
すぐ寝れること。一度寝た  
らなかなか起きませんね。  
将来の夢は  
ズバリ結婚。でも、相手は  
まだいないんですけどね。

**わが家のアルバム**

戸石川奈津ちゃん(1歳8か月)

文博・薫さんの次女  
黒川町小黒川



おかあさんからひとこと



わたしは歌やダンスが大好き。音楽が流れると手をたたいていっしょに歌ったり、リズムに合わせて踊ったりするのがとても楽しい。特に今は、テレビの『お母さんといっしょ』に出てくる『イチジョウマン』に夢中なんだ。とつてもかっこいいんだよ。

佐那子姉ちゃんと奈津の笑顔がわたしたちの一番の元氣の素です。これからの成長をとつても楽しみにしています。

# さわやかな笑顔に さわやかな汗



第11回市さわやかスポーツレクリエーション祭が、3月20日、国見台運動公園を中心に開催されました。これは、スポーツが盛んで健康なまちづくりをめざし、子どもからお年寄りまで気軽に参加できるレクリエーションスポーツを推進しようとする年行われているものです。この日は、ソフトバレーボール、インディアカ、グラウンドゴルフ、ペタンク、玉入れ、ミニサッカーの6種目が行われ、小学生からお年寄りまで約700人が参加。各会場の参加者の顔には、勝つても負けてもさわやかな笑顔、そしてさわやかな汗が光っていました。

なお、各競技の上位の成績は次のとおりです。

## インディアカ

### 【一般の部】

- ◆Aパート
  - ①目指せ全国
  - ②練習不足
- ◆Bパート
  - ①マウストゥマウス
  - ②レッツゴー福井

### 【レディースの部】

- ①黒川インディアカ
- ②山代B



## グラウンドゴルフ

- ◆Aパート
  - ①白石正一(楠久津)
  - ②原田政男(円蔵寺クラブ)
  - ③平田騏一郎(栄町GG同好会)
- ◆Bパート
  - ①吉田重千代(大川内体協クラブ)
  - ②金子克己(里和会)
  - ③山口 進(大坪赤門クラブ)
- ◆Cパート
  - ①岸川富美男(里和会)
  - ②東 正(あさひが丘GG同好会)
  - ③力武熊夫(里和会)



## 5月の町民スポーツ

- 9日(日)  
波多津町民体育祭  
8時半開会 波多津運動広場  
伊万里町民運動会  
8時45分開会 伊万里小学校
- 16日(日)  
大坪地区町民運動会  
8時半開会 大坪小学校  
大川内町民  
300歳ソフトボール大会  
8時開会 大川内小学校  
二里町民体育大会  
10時開会 二里小学校  
立花地区町民運動会  
8時半開会 立花小学校
- 23日(日)  
東山代町西田旗争奪スロー  
ピッチソフトボール大会  
8時半開会 東山代運動広場
- 6月6日(日)  
伊万里町民球技大会  
8時40分開会 伊万里小学校  
ほか

## 5月の市民スポーツ

- 2日(日)  
招待高校野球大会  
9時開会 国見台野球場
- 3日(月)  
国見台陸上競技選手権大会  
9時20分開会  
国見台陸上競技場
- 1、4、5、8、9日  
市長旗争奪伊万里地区  
高等学校野球春季大会  
9時開会 国見台野球場
- 16日(日)、23日(日)  
市スポーツ少年団野球交流大会  
8時開会 南波多小学校

## 市職域クラブ 卓球大会成績表

- ◆開催日 4月18日  
◆会場 国見台体育館
- 【団体戦男子】
- 優勝 敬徳職  
2位 プールクラブ  
3位 商工会議所青年部  
敬徳A
- 【団体戦女子】
- 優勝 ナカスポA  
2位 さくらクラブA  
3位 伊万里農林高校A  
伊万里高校B
- 【個人戦・一般男子】
- 優勝 寄谷大輔（敬徳職）  
2位 鈴木政義（敬徳職）  
3位 河原和久（大和）  
横尾健児（敬徳）
- 【個人戦・男子35歳以上】
- 優勝 福田隆博（市役所）  
2位 峯 敬文（市役所）  
3位 内山哲治（大川内体）  
松尾尚史（山代体）
- 【個人戦・男子45歳以上】
- 優勝 栗原 崇（ナカスポ）  
2位 仲尾安喜（大川ク）  
3位 崎尾幸一郎（敬徳職）  
岩崎忠義（大川内体）
- 【個人戦・一般女子】
- 優勝 古川葉子（伊万里中教）  
2位 久米みゆき（さくらクラブ）  
3位 峰松亜衣（伊万里高校）  
古賀陽子（伊万里高校）
- 【個人戦・女子35歳以上】
- 優勝 川久保郁子（ナカスポA）  
2位 下平久美子（大川内）  
3位 仲尾弘子（ナカスポA）  
古賀里美（ナカスポB）

## 近隣中学校女子 ソフトボール 大会成績表

- ◆開催日 3月20日、21日  
◆会場 東陵中学校  
国見台球技場
- 優勝 浜玉中学校  
2位 西有田中学校  
3位 東陵中学校  
値賀中学校



## ソフトバレーボール

- 【小学生の部・Aパート】  
①キャッツアイ ②バカボン
- 【一般の部・Bパート】  
①LOVERS  
②ストロベリーズB
- 【一般の部・Cパート】  
①月人 ②笑

## 玉入れ（アジャタ）

- 【一般の部】  
①池田セメント  
②大川



## ペタンク

- 【一般の部】  
①小石原C  
②小石原A

## ミニサッカー

- 【Aパート】  
①エスペランサA  
②山代東5年
- 【Bパート】  
①エスペランサB  
②立花キッカーズ
- 【Cパート】  
①F C伊万里ファイターズE  
②F C伊万里ファイターズF





# お知らせ

## 伊万里市 戦没者追悼式

日時 5月13日(木)

午前11時開式

会場 市民会館

当日は駐車場が不足しますので、自家用車でお越しの際は、できるだけ相乗りをお願いします

問合先 福祉課

(☎23) 2111内線255)

## 子育て支援センターに遊びに来ませんか

わくわく広場

対象 就園前の乳幼児とその保護者

午前10時～正午

ひまわりコース(金曜日)  
5月7日、14日、21日、28日  
ちゅうりっぷコース(月曜日)  
5月10日、17日、24日、31日  
わくわくベビー

対象 0～1歳3か月までの乳児とその保護者

日時

5月11日、18日、25日、27日

午前10時～正午

ぽっぱママのつどい

対象 子育て中のお母さん

日時 5月6日

午前10時～11時半

テーマ 仲間づくり

事前に申し込みが必要です

つくしんぼランド

対象 就園前の乳幼児とその保護者

日時 5月12日、19日

午前10時～11時半

事前に申し込みが必要です

会場

子育て支援センター

立花公民館

一時保育・休日保育も行っています

申込・問合先

子育て支援センター(☎23) 5197)

## 春季行政相談週間 5月17日～23日

総務省は、国などの行政に対する意見や苦情、要望を受け付け、行政運営の改善などに結びつける業務を行っています。行政について納得できないことやお困りのことなどがあつたらお気軽にご相談ください。

日時 毎月第3水曜日  
午前10時～午後3時

会場 市役所1階市民相談コーナー

行政相談委員

小嶋紀夫、徳久信子

問合先

佐賀行政評価事務所

(☎0952) 22651

情報推進課市民サービス係

(☎23) 2111内線226

人間ドック・脳ドックに助成します

対象者 伊万里市国民健康保険被保険者であること

申請時に40歳以上69歳以下の人(老人医療受給者および入院療養中の人を除く)

伊万里市国民健康保険税の滞納がない人

今年度内に人間ドック・脳ドックの受診をしていない人

《人間ドック》

自己負担金 9080円

指定医療機関

市民病院ほか市内7病院

検査項目数

## 地域の医療連携を推進します

4月1日から市民病院内に『地域医療連携室』『総合相談室』を設置しました

『地域医療連携室』では急性期医療を担う病院として、地域の病院、医院などと連携を図りながら、患者の皆さん一人ひとりにふさわしい医療の提供を進めていきます。

『総合相談室』では医療や健康管理などの各種相談に応じます。お気軽にご相談ください。

### ◆問合先

市民病院 (☎23) 4121内線222)

●担当 前川(看護師)

血液等検査、心電図など16項目

《脳ドック》

自己負担金 1万4700円

指定医療機関

山元外科病院、西有田共立病院

検査項目数

頭部MRI、血液検査など10項目

どちらも人数制限があります

ので申し込みはお早めに

問合先 長寿社会課

(☎23) 2111内線223)

小規模土地改良事業の申請受付

農業基盤の整備を図るため、小規模な土地改良事業を共同で施工する場合には補助

金を交付します。

対象事業

事業の受益農地が1ha以上

で、受益戸数が5戸以上ある農道、水路、ため池などの新設、舗装、改良、しゅんせつ事業

補助率 事業費の50%以内

補助金額の上限 50万円

申請方法

計画地区ごとに申請書と現況写真を添付し、区長名で申請してください

提出期限 5月31日(月)

昨年申請し、未認可となった地区については再度申請が必要です。期限は厳守してください

申請・問合先 農村整備課 (☎23) 2111内線389)

## 5月の行事

**市民センター** ☎ 23911

- 7日(金) 伊万里市消防団入団式  
18時半 関係者
- 23日(日) ひとにやさしい環境・福祉と健康フェア  
10時 無料
- 23日(日) ~6月6日(日) 市制50周年記念事業『市美術展』  
9時~17時 無料

**市民会館** ☎ 27105

- 13日(木) 戦没者追悼式  
11時 関係者

**市民図書館** ☎ 234646

- 2日(日) 一映「紳士同盟」  
13時半 無料
- 5日(水) 子映「王様と私」  
14時半 無料
- 20日(木) 一映「サボタージュ」  
13時半 無料

★おはなしかい 毎週土曜日14時半~  
(場所: のぼりがまのおへや)

## 市民相談

会場: 市役所1階 市民相談コーナー  
時間: 10時~15時 無料・秘密厳守  
法律相談: 8時半受付 先着10人まで

- 法律(水) 12.26
- 交通事故(火) 11
- 行政(水) 19
- 人権(火) 7(金).18
- 身障者(月) 24
- 消費生活(月) 6(木).10.17.24.31
- 女性就業(水) 6(木).12.19.26
- 社会保険(金) 7.14.21.28
- 暮らしのトラブル相談(木) 6  
(会場: 第1面接室)

- ボランティア相談...毎週月曜日 10時~15時 会場 市民ロビー
- 緊急巡回労働相談...毎月第3火曜日 10時~16時 会場 市民ロビー

### 不当(架空)請求にご注意!

無差別に多量のはがきやメールを送り、振り込まれた金をだまし取る手口です。

《対応策》

- ・無視すること
- ・絶対連絡しないこと

困った時は早めに相談を!  
情報推進課 市民サービス係  
☎ 23111 (内線225)

## あなたと私の生活展を開催します

日時 5月23日(日)  
午前10時~午後3時  
会場 市民センター  
内容 『賢い消費者』『食の安全・安心』コーナー  
食品の品質表示についてのパネル展示など  
問題商法や契約に関するパネル展示

・携帯電話によるトラブル  
・身に覚えのない請求など  
消費生活相談員による無料相談  
市内の消費生活相談状況  
消費者グループコーナー  
アイデアリフォーム作品の展示

## ぼしゅつ



手づくりせっけん、アクリルたわしの販売  
九州農政局  
佐賀農政事務所コーナー  
問合せ  
情報推進課市民サービス係  
☎ 2111 内線225

## どっちゃん祭りのスタッフ募集

伊万里の夏・どっちゃん祭り実行委員会は、より多くの市民参加を得て祭りを盛り上げていくため、ボランティアスタッフを募集します。あなたもぜひ参加しませんか。

活動内容  
企画から運営まで、祭りの

## 市制50周年記念事業 市民音楽祭

日時 12月5日(日)  
午後1時開演  
会場 市民センター  
募集部門 歌、器楽  
ソロ出場、民謡、カラオケ、

## しけん

### 県職員・警察官採用試験

県職員(大卒程度)  
受験資格  
22歳以上30歳未満(平成17

ロックバンドなどは参加できません  
応募資格 市内在住者または市内で常時活動している団体に所属している人  
応募方法 所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、館へお申し込みください  
応募期限 6月30日(水)  
問合せ 生涯学習課  
☎ 2111 内線453

年4月1日現在)の人  
県職員(短大卒程度)  
受験資格  
20歳以上28歳未満(平成17年4月1日現在)の人  
受付期間(いずれも)  
5月6日~27日  
1次試験日(いずれも)  
6月27日(日)  
警察官A  
受験資格  
30歳未満(平成17年4月1日現在)の人で、大学を卒業または平成17年3月までに卒業見込みの人  
受付期間  
5月14日~6月4日  
1次試験日 7月11日(日)  
申込・問合せ  
佐賀県人事委員会事務局  
☎ 0952 257241



市制50周年記念事業ロゴマ - ク

伊万里市は今年4月、市制施行50周年を迎えました。皆さんとともに歩んだ半世紀にはそれぞれの思い出があります。そしてまた、新たな半世紀に向かって歩んでいきます。このコーナーでは、皆さんの懐かしい思い出や未来へのエールをご紹介します。

## 『五十年の節目に思う』

松島町 前田 和茂さん



ランドセルが歩いているような、入学したての一年生の姿に、思わず目を細めた。入学といえば、親が満開の花をくぐり、校門を入るのが春の風物詩であったが、近年はもう葉桜である。開花が早まったのは、温暖化の影響だとか。変わりがつつあるのは、自然だけではない。私が教職に就いたのは、市制施行の一年前。そのころとすると、子どもをめぐる環境もずいぶん変わった。当時は、とっこつみのまわりで遊ぶ子やとりもちでメジロを捕ったり、農かけをしたりする子どももいた。夏の川には、子どもたちの声ははじけた。子どもは、太陽のぬくも

りを身にまとい、土や草木のにおいを発散させていた。お下がりの学生服を着た子や、古着でこしらえてもらったもんぺ姿の女の子も珍しくなかった。身なりは質素でも無邪気でたくましく、「不登校」など、言葉さえなかった。



昭和29年ごろのもんぺ姿の子どもたち(南波多小)

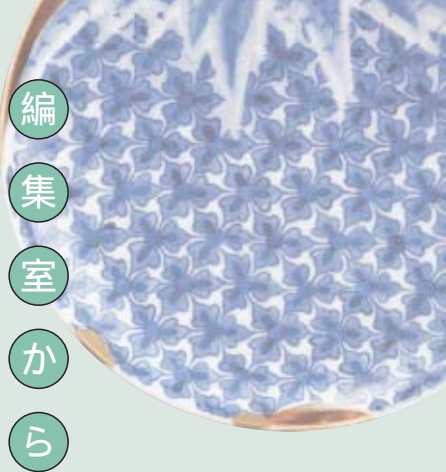
機械化、電子化が進み、世の中ほとんど便利になっていく。それはいいことだが、反面、体験の機会が減り、ココロが潤わていくとしたら喜んでばかりはいられない。

そこで今、学校では体験活動が重視されている。先般、子どもたちが、地域体験を通して学んだことを「市町村合併について」「や「バリアフリー宣言書」としてまとめ、市長へ届けたい。この子どもたちが大きく成長したら、市民と行政の協働もきつと前進するだろう。

過日、春光を浴びて、鴨の親子が川面を滑り、白鷺が思い思いに佇んで光っていた。

癒しの風景——思わず足が止まった。伊万里の自然は、今なお豊かである。

駅前広場には、はちがめ(カプトガニ)のモニユメントがつくられ、長浜千拓に越冬ツルを誘致するための地権者の同意も得られたという。いずれ、はちがめのそばにツルの造形が並ぶかもしれない。カメが遊びツルが舞い、そして貿易船や海洋エネルギーの開発で栄える港——これからの五十年に向って、伊万里の夢がひろがる。



編集室から

4月18日に、伊万里市制施行50周年記念式典が市民センターで行われ、あわせて郷土芸能発表会やパレード、フリーマーケットが伊万里駅周辺で開催されました。午後からあいにくの天候となりましたが、それでもたくさんの人たちが詰めかけ、どの会場も大盛況でした。特に、郷土芸能発表会では、その季節にその地元で見ることができない伝統芸能などが一度に見ることができて、来場者の皆さんは大満足だったのではないのでしょうか。次回はぜひ、皆さんには地元で行われる実際の祭りや伝統行事を見ていただきたいと思えます。きつと楽しいですよ。(H)



### 人のうごき

平成16年4月1日現在  
 人口 59,446人 (-226)  
 男 28,386人 (-106)  
 女 31,060人 (-120)  
 世帯 20,653世帯 (-12)  
 ( )は前月比

広報 伊万里 2004-5  
 発行日 / 平成16年5月1日  
 発行編集 / 伊万里市秘書課広報係  
 (0955)23-2111  
 〒848-8501佐賀県伊万里市立花台1-1-1  
 伊万里市のホームページ  
<http://www.city.imari.saga.jp/>  
 印刷 / 株式会社 三光